

令和3年12月29日
JA1YJY横浜鶴見クラブ
鶴見川コンテスト実行委員会

第4回鶴見川コンテスト結果発表・総評

今年も残すところわずか、コロナ禍は一旦の落ち着きをみせたもののハムフェアもなくサンスポットは伸びて来たけれど、というところで各局いかがお過ごしでしょうか？

さて先日行われました「第4回鶴見川コンテスト」に参加頂きました皆様ありがとうございました。

なんとか年内の発表にこぎつけました。結果発表とご報告です。

入賞者ならびにログ提出各局のスコア等詳細は別途 Web 告知をご確認ください。

ログ提出局数は昨年の204局⇒183局と微減、しかしながら新規 Log 提出局が昨年の66局⇒87局(構成47.5%)と大幅に伸びました。盛況感謝！多変励みになります。

ユニークコールは383局(昨年は350局)と昨年を上回ったものの QSO 数では 15,262(昨年は 15,734)前年微減となりました。

昨年同様全14マルチで開催、今回は中原区、宮前区からの参加局が昨年に比べ大幅減(ともに Log 提出で1局)、昨年に増して全マルチ制覇は難しかった様です。

しかしながら各部門の1～3上位入賞者12局においては全マルチ制覇11局(前年7)と上位入賞局においてはオペレーションのみならず創意工夫により好成績を残された様です。

一昨年から新設のQRP部門においては、ログ提出者は44局(前年61)とQRPでの参加が激減、『3密回避、おうちで無線！』が多かった様子

4部門上位局においては交信局数が昨年の平均191.5局⇒206.75局(1交信/1.15分)と激闘の3時間 Non QRPの入賞は従来同様「200超」の交信、上位ではCW配点もうまく戦略とした局が栄冠に輝きました。

なおQRPや移動の上位局はますます戦略・戦術に余念なく運用地選定、アンテナの工夫などされた様です(なんともはや凄まじい Heat up！主催者としてはうれしい悲鳴！今後の企画が悩ましいところです)

今回もログ提出の際のコメント、貴重なご意見を様々頂戴いたしました。おおむね好評を頂き来年も楽しみにしているといった励ましの声も多く、開催してよかったとコンテスト委員一同うれしく思っております。ご意見は今後の参考にさせていただきます。

来年以降も11月第1日曜日に「鶴見川コンテスト」は開催！

次回は第5回となりますがビギナーはもちろんベテランにも飽きさせないよう多少なりとも進化をさせ、続けてまいりたいと存じます。参加各局、お力をお借りしたOM各位、おかげさまで今回も盛況なコンテストとなりました。誠にありがとうございました。

FB HAM LIFE！ Keep on Beat it COVID-19！

文責：JF1OQM